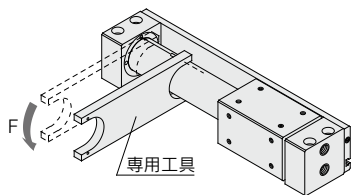


CY3R/REAR/REBR Series パッキン交換要領

1 分解およびメンテナンス

①ピストンパッキン、ルブリテータおよびウェアリングの交換等で分解する際は、専用工具が必要となります。専用工具が必要な際は、表の品番にて手配ください。



専用工具品番一覧表

品番	適用チューブ内径(mm)
CYRZ-V	6, 10, 15, 20
CYRZ-W	25, 32, 40
CYRZ-X	50
CYRZ-Y	63

②サインロッドレスシリンダは最適なクッション効果が得られるよう、クッションリングおよびクッションパッキン等の組立を行っています。したがって、メンテナンスは工場返却にて実施して下さるようお願いいたします。ただし、やむを得ず分解される場合は、次のことにご注意ください。

- シリンダチューブより外部移動子、またはピストンを取外すときは、強制的に外部移動子とピストンの位置関係をずらし保持力をなくした状態で別々に取り出してください。そのまま取り出しますと内外のマグネットが吸引し合い、はずれなくなります。
- エンドカバー側面の六角穴付止めねじを六角レンチにてゆるめ、専用工具にてアタッチメントリングをエンドカバーから取外し、エンドカバーをシリンダチューブより取外します。シリンダチューブ外周面には、C形止め輪が装着されておりますので、スナップリングブライヤーにてC形止め輪をはずします。外部移動子とピストン移動子をシリンダチューブよりはずした際は、マグネットの吸着力は強力なため、それぞれの取扱いに十分ご注意ください。
- マグネット構成部(ピストン移動子、外部移動子)は、絶対分解しないでください。保持力の低下、不適合発生の原因となります。
- 外部移動子、ピストン移動子を取扱う時は、腕時計を外して作業してください。強い磁気にて故障する恐れがあります。
- マグネットは床に落としたり、金属にぶつけるとこわれますので、ピストン移動子および、外部移動子の取扱いには十分ご注意ください。
- シリンダチューブ外周面およびスイッチレール摺動面には定期的にグリースを塗布してください。
- クッションリングはヘッドカバーに精密に組付けられていますので、取外したり、また変形や打痕等にご注意ください。